

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2000-292182  
(P2000-292182A)

(43) 公開日 平成12年10月20日 (2000. 10. 20)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マコ-ト <sup>*</sup> (参考)
G 0 1 C	21/00	G 0 1 C 21/00	C 2 F 0 2 9
G 0 8 G	1/09	G 0 8 G 1/09	F 5 H 1 8 0
	1/0969	1/0969	5 K 0 6 7
G 0 9 F	21/04	G 0 9 F 21/04	Z
H 0 4 B	7/26	H 0 4 H 1/00	A
審査請求 有 請求項の数20 O L (全 9 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願平11-100172

(22) 出願日 平成11年4月7日 (1999. 4. 7)

(71) 出願人 000151092

株式会社電通

東京都中央区築地1丁目11番10号

(72) 発明者 飯島 章夫

東京都世田谷区野毛2-10-11-507

(74) 代理人 100059959

弁理士 中村 稔 (外9名)

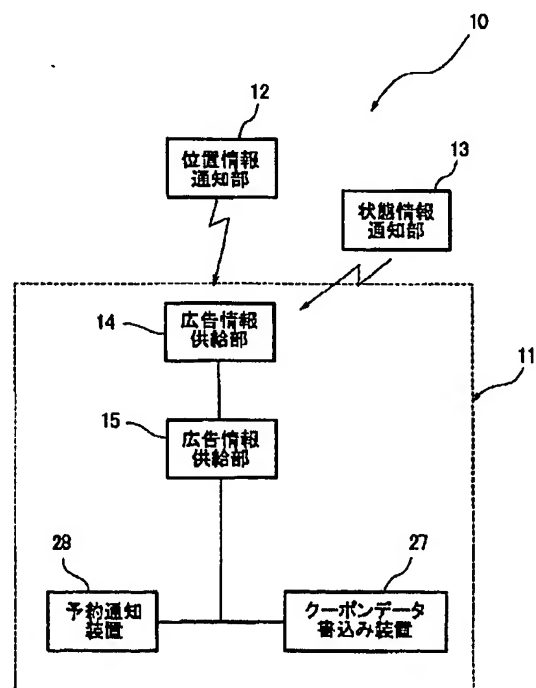
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 移動体用広告システム及び移動体用広告情報通知方法

(57) 【要約】

【課題】 広告情報を利用しようとする移動体の操縦者が、より安全な状況において広告情報を視聴することができる移動体用広告システムを提供する。

【解決手段】 移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信する受信手段と、受信手段により受信した広告データ信号を記憶する記憶手段と、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認する確認手段と、確認手段によって確認された当該移動体の位置に適合する広告情報を、記憶手段に記憶されている広告データ信号に基づいて、該確認手段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知する広告情報通知手段と、広告情報通知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報選択手段とを備えている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信する受信手段と、前記受信手段により受信した前記広告データ信号を記憶する記憶手段と、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認する確認手段と、前記確認手段によって確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、前記記憶手段に記憶されている前記広告データ信号に基づき、該確認手段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知する広告情報通知手段と、前記広告情報通知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報選択手段とを備えていることを特徴とする移動体用広告システム。

【請求項2】 前記移動体用広告システムは、前記広告選択手段によって選択された広告情報を、広告提供者に通知する選択広告情報通知手段を更に備えていることを特徴とする請求項1に記載の移動体用広告システム。

【請求項3】 前記移動体用広告システムは、前記広告情報選択手段によって選択された前記広告情報を、着脱可能な携帯型記憶装置に記憶させるように構成された広告情報入力手段を更に備えていることを特徴とする請求項1に記載の移動体用広告システム。

【請求項4】 前記広告情報入力手段は、前記広告情報の広告対象物の予約情報を前記携帯型記憶装置に記憶させるように構成されていることを特徴とする請求項3に記載の移動体用広告システム。

【請求項5】 前記広告情報入力手段は、前記広告情報の広告対象物のクーポンデータを前記携帯型記憶装置に記憶させるように構成されていることを特徴とする請求項3に記載の移動体用広告システム。

【請求項6】 前記確認手段は、前記移動体の位置情報に基づいて当該移動体が特定のエリア内に存在しているかどうかを確認するように構成されていることを特徴とする請求項1に記載の移動体用広告システム。

【請求項7】 前記確認手段は、前記移動体の状況情報に基づいて当該移動体が一定時間停止しているかどうかを確認するように構成されていることを特徴とする請求項6に記載の移動体用広告システム。

【請求項8】 前記広告情報通知手段は、前記確認手段によって前記移動体が前記特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声のみにより通知することを特徴とする請求項7に記載の移動体用広告システム。

【請求項9】 前記広告情報通知手段は、前記画面表示を行う場合、前記選択手段によって選択された前記広告情報の広告対象物を取り扱う取扱所が存在する位置を示すマップ情報を表示することを特徴とする請求項8に記

載の移動体用広告システム。

【請求項10】 前記選択広告情報通知手段は、前記広告対象物の予約購入を前記取扱所に通知するように構成されていることを特徴とする請求項9に記載の移動体用広告システム。

【請求項11】 移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信し、前記受信した広告データ信号を記憶し、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認し、前記確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、前記記憶されている前記広告データ信号に基づき、前記確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知し、前記通知された広告情報を選択する段階を具備することを特徴とする移動体用広告情報通知方法。

【請求項12】 前記選択された広告情報を、広告提供者に通知する段階を更に具備することを特徴とする請求項11に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項13】 前記選択された広告情報を、着脱可能な携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備することを特徴とする請求項11に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項14】 前記広告情報の広告対象物の予約情報を前記携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備することを特徴とする請求項13に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項15】 前記広告情報の広告対象物のクーポンデータを前記携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備することを特徴とする請求項13に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項16】 前記移動体の位置情報に基づいて当該移動体が特定のエリア内に存在しているかどうかを確認する段階を更に具備することを特徴とする請求項11に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項17】 前記移動体の状況情報に基づいて当該移動体が一定時間停止しているかどうかを確認する段階を更に具備することを特徴とする請求項16に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項18】 前記移動体が前記特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声のみにより通知する段階を更に具備することを特徴とする請求項17に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項19】 前記画面表示を行う場合、前記選択された広告情報の広告対象物を取り扱う取扱所が存在する位置を示すマップ情報を表示する段階を更に具備することを特徴とする請求項18に記載の移動体用広告情報通知方法。

【請求項20】 前記広告対象物の予約購入を前記取扱

所に通知する段階を更に具備することを特徴とする請求項19に記載の移動体用広告情報通知方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、広告情報を提供するシステムに関し、特に、自動車、モーターサイクル、自転車のような移動体に対して広告情報を提供する移動体用広告システムに関する。

【0002】

【従来の技術】一般的に、放送電波を利用した広告は、衛星放送やラジオ放送により家庭や職場に放送され、テレビ受像機やラジオ受信機を通して、視聴者をターゲットにして行われる。

【0003】しかしながら、近年のグローバルポジショニングシステム（以下、GPSと略称する）の開発及び普及により、自動車、モーターサイクル及び自転車等の移動体で移動している最中に、それらの移動体の現在の位置や状況に関する情報を得ることが容易にできるようになってきた。

【0004】このような技術の進歩により、例えば、特開平8-76706号公報に記載されているような、店舗の近傍の移動体に対して無線で広告情報を送信する電子広告方法或いは装置が開発されている。この方法或いは装置は、店舗に近づくにつる移動体を、その位置情報の変化と、道路情報とから検出して、移動体のIDを知ることにより、当該移動体に対しのみ電子広告を行うものである。

【0005】その具体例を説明すると、(1)各移動体は、これからガソリンスタンドで給油を行いたいとき、移動体の広告受信装置を広告受信モードに設定し、

(2)その移動体の進行経路方向にある複数のガソリンスタンドから、移動体通信を用いて電子広告情報がその移動体に対して送られ、(3)移動体の使用者は、条件の合うガソリンスタンドを選択し、広告情報に従って、進行停止し、サービスを受けるものである。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述した従来の技術では、位置情報の変化と移動経路情報とから、店舗に近づくにつる移動体を検出して、その移動体のID(電話番号)を知った後に、該移動体に対しのみ電子広告を行うものである。従って、この従来の技術では、電子広告を行う場合に、移動体の状況を判断することができず、移動体が移動しているときに広告情報が通知された場合には、移動体を操縦しているものは、その広告情報が表示された画面を自然に見てしまい、結果としてその送られてきた広告情報を反射的に見てしまうために、脳見運転を行う可能性が大きく、その結果、不慮の事故に繋がってしまうという重大な問題点があった。

【0007】本発明は、上記従来の技術における問題点を鑑み、広告情報を利用しようとする移動体の操縦者

が、より安全な状況において広告情報を視聴することができると共に、視聴した広告情報を選択して最寄りの広告対象物取扱所に対して当該広告対象物の購入予約を行うことができる、移動体用広告システム及び移動体用広告情報通知方法を提供することをその課題とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明の上記課題は、移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信する受信手段と、受信手段により受信した広告データ信号を記憶する記憶手段と、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認する確認手段と、確認手段によって確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、記憶手段に記憶されている広告データ信号に基づいて、該確認手段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知する広告情報通知手段と、広告情報通知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報選択手段とを備えていることを特徴とする移動体用広告システムによって達成される。

【0009】本発明の移動体用広告システムでは、移動体用広告システムは、広告選択手段によって選択された広告情報を、広告提供者に通知する選択広告情報通知手段を更に備えてもよい。

【0010】本発明の移動体用広告システムでは、移動体用広告システムは、広告情報選択手段によって選択された広告情報を、着脱可能な携帯型記憶装置に記憶させるように構成された広告情報入力手段を更に備えてもよい。

【0011】本発明の移動体用広告システムでは、広告情報入力手段は、広告情報の広告対象物の予約情報を携帯型記憶装置に記憶させるように構成されてもよい。

【0012】

【0013】本発明の移動体用広告システムでは、広告情報入力手段は、広告情報の広告対象物のクーポンデータを携帯型記憶装置に記憶させるように構成されてもよい。

【0014】本発明の移動体用広告システムでは、確認手段は、移動体の位置情報に基づいて当該移動体が特定のエリア内に存在しているかどうかを確認するように構成されてもよい。

【0015】本発明の移動体用広告システムでは、確認手段は、移動体の状況情報に基づいて当該移動体が一定時間停止しているかどうかを確認するように構成されてもよい。

【0016】本発明の移動体用広告システムでは、広告情報通知手段は、確認手段によって移動体が特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声

のみにより通知するように構成してもよい。

【0017】本発明の移動体用広告システムでは、広告情報通知手段は、画面表示を行う場合、選択手段によって選択された広告情報の広告対象物を取り扱う取扱所が存在する位置を示すマップ情報を表示するように構成してもよい。

【0018】本発明の移動体用広告システムでは、選択広告情報通知手段は、広告対象物の予約購入を取扱所に通知するように構成されてもよい。

【0019】また、本発明の上記課題は、移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信し、受信した広告データ信号を記憶し、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認し、確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、記憶されている広告データ信号に基づき、確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知し、通知された広告情報を選択する段階を具備する移動体用広告情報通知方法によって達成される。

【0020】本発明の移動体用広告情報通知方法では、選択された広告情報を、広告提供者に通知する段階を更に具備してもよい。

【0021】本発明の移動体用広告情報通知方法では、選択された広告情報を、着脱可能な携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備してもよい。

【0022】本発明の移動体用広告情報通知方法では、広告情報の広告対象物の予約情報を携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備してもよい。

【0023】本発明の移動体用広告情報通知方法では、広告情報の広告対象物のクーポンデータを携帯型記憶装置に記憶させる段階を更に具備してもよい。

【0024】本発明の移動体用広告情報通知方法では、移動体の位置情報に基づいて当該移動体が特定のエリア内に存在しているかどうかを確認する段階を更に具備してもよい。

【0025】本発明の移動体用広告情報通知方法では、移動体の状況情報に基づいて当該移動体が一定時間停止しているかどうかを確認する段階を更に具備してもよい。

【0026】本発明の移動体用広告情報通知方法では、移動体が特定のエリア内に存在することが確認された場合に、当該エリア内に対応する広告情報を、該移動体が一定時間停止していると確認されたときには画面表示及び音声により通知し、該移動体が移動中であると確認されたときには音声のみにより通知する段階を更に具備してもよい。

【0027】本発明の移動体用広告情報通知方法では、画面表示を行う場合、選択された広告情報の広告対象物を取り扱う取扱所が存在する位置を示すマップ情報を表示する段階を更に具備してもよい。

【0028】本発明の移動体用広告情報通知方法では、広

告対象物の予約購入を取扱所に通知する段階を更に具備してもよい。

【0029】

【発明の実施の形態】本発明の移動体用広告システムでは、受信手段は、移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信し、記憶手段は、受信手段により受信した広告データ信号を記憶し、確認手段は、必要に応じて移動体の位置及び状況を確認し、広告情報通知手段は、確認手段によって確認された移動体の位置に適合する広告情報を、記憶手段に記憶されている広告データ信号に基づき、確認手段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方により、移動体に同乗している者に対して通知し、広告情報選択手段は、広告情報通知手段によって通知された広告情報を選択する。このような構成により、自動車等の移動体を運転している者に対して、運転の妨げにならない安全な状態で、広告情報を通知することができる。

【0030】

【実施例】以下、添付した図面を参照して、本発明の移動体用広告システムの実施例を詳細に説明する。

【0031】図1～図8は、本発明の移動体用広告システムの一実施例を示す概略説明図である。

【0032】まず、図1を参照して、本実施例の移動体用広告システム10の構成を説明する。図1に示すように、本実施例の移動体用広告システム10は、移動体11の現在の位置情報を検知して当該検知した移動体11の位置情報を供給する位置情報通知部12、移動体11の現在の状態、例えば、通常で移動している状態、信号により停止している状態、交通渋滞により停止している状態、交通渋滞により遅い速度で移動している状態、等の情報を検知して当該検知した状態情報を供給する状態情報通知部13、位置情報通知部12から供給される移動体11の位置情報及び状態情報通知部13から供給される移動体11の状態情報に基づいて最適な方法で適格な広告情報を供給する広告情報供給部14、広告情報供給部14から供給される広告情報を操縦者に対して（同乗者がある場合には、同乗者に対しても）通知する広告情報通知部15を備えている。

【0033】位置情報通知部12により移動体11の位置を確認した後、状態情報通知部13により移動体11の状態を確認する。移動体11の状態としてはa) 移動体11が円滑に移動している、b) 信号待ち、渋滞中、停車中により、移動体11が一定時間停止している、という二種類の確認を少なくとも行うことができるものとする。そして、広告情報供給部14により、移動体11が入ったエリア内の広告情報を、移動体11の状態に最適な形で、移動体11の広告情報通知部15に供給し、広告情報通知部15により操縦者（同乗者）に対して移動体11の状態に応じて最適な方法で広告情報を提供する。

【0034】即ち、移動体11が移動中の場合には、広告情報通知部15は、広告情報（広告対象物、及び広告対象物取扱店舗）を、最適な方法として、音声静止画像により提供する。

【0035】他方、移動体11が一定時間停止中の場合には、広告情報を、最適な方法として、動画テキストデータ地図データ等により提供する。この場合、移動体11の状態、即ち、通常の信号待ちなのか、渋滞中なのか、停車中なのかにより、最適な方法で広告情報を提供して、操縦者が移動体11を操縦している場合でも、操縦していない場合でも、常に最適な方法で、広告情報を提供することができるように構成されている。

【0036】図2は、上述した本発明の移動体用広告システムの動作を纏めたフロー図である。まず、移動体11へ広告情報のデータを送信する（ステップS1）。次いで、移動体11においてモニタ23に取り付けられた記憶装置（メモリ）24に広告情報データを記憶する（ステップS2）。GPS等の位置情報通知部12により移動体11の位置を確認する（ステップS3）と共に、状態情報通知部13により移動体11の状態を確認する（ステップS4）。移動体11の、位置情報通知部12からの位置情報と状態情報通知部13からの状態情報に基づいて、移動体11の状態に適合した広告情報を移動体11に通知する（ステップS5）。移動体11に通知された広告情報に対してスマートカードへのクーポンデータのダウンロード或いは店舗への予約通知を行うことにより、ユーザレスポンスを広告提供者にフィードバックする（ステップS6）。

【0037】次に、図3～図8を参照して、図1の移動体用広告システムの動作を説明する。まず、図3に示すように、衛星放送或いはラジオ放送等の放送電波（デジタル放送波）21により、移動体11に対して、広告情報データ22の送信が行われて、移動体11に設置されている広告情報通知部15の一部を構成する受像機のモニタ23に取り付けられた記憶装置24に広告情報データ22が記憶蓄積される。

【0038】図4に示すように、GPS（グローバルポジショニングシステム）25を用いて、移動体11の現在位置を確認し、広告対象エリア内、例えば、広告対象物取扱所（店舗）が存在しているところから半径2 km以内に移動体11が入ってくると、移動体11に設置された広告情報通知部15は、音声メッセージVC及び静止画像SIの両方により、広告情報、例えば広告対象物のキャンペーンACを、移動体11の操縦者に（同乗者がある場合には、同乗者にも）通知する。

【0039】本発明の移動体用広告システム10は、図5に示すように、広告情報に示された広告対象物（広告対象物を取り扱っている店舗）のクーポンデータをスマートカード（ICカード）26に書込むことができるクーポンデータ書込み装置27を更に備えている。

【0040】次に、図5のクーポンデータ書込み装置27の構成及び動作を説明する。まず、モニタ23のスイッチボタン27-1をタッチすることにより、モニタ23の画面をオン/オフすることができる。ここでは、スイッチボタン27-1をタッチしてモニタ23の画面をオンにする。次に、スマートカード26をスマートカードスロット27-2に挿入する。但し、スマートカード26は、スマートカードスロット27-2に、モニタ23を起動する前後のいずれにおいても任意の時に挿入することができる。モニタ23の画面に「お気に入り」広告情報が表示され、広告対象物に関する「クーポン」も併せて表示されている場合には、ダウンロードボタン27-3をタッチすることにより、モニタ23の画面に表示されている「クーポン」のクーポンデータがスマートカード26にダウンロードされてスマートカード26のメモリ（図示省略）に記憶される。モニタ23の画像を切替えたい場合には、切替えボタン27-4をタッチすることにより、他の広告情報を見たり、或いは音声により聞いたりすることができる。音声の音量は、音量スイッチ27-5をタッチすることにより、適度な範囲内で音量を上げたり下げたりすることができる。クーポンデータが記憶されたスマートカード26は、取出しボタン27-6をタッチすることにより、クーポンデータ書込み装置27から容易に取出すことができる。なお、上述した操作は、状態情報通知部13により、移動体11が一定時間停止するか或いは停止しているということが確認された後に、安全な状態においてのみ操作可能なように、広告情報の通知を制御するものとする。状態情報通知部13は、移動体11（例えば、自動車）に設置されている速度センサ（図示省略）が「ゼロ」の速度表示をすると共にサイドブレーキが操作された場合に「一定時間停止する」という信号を移動体11から受信することにより、移動体11の状態情報を得るようにしてもよい。或いは、状態情報通知部13は、移動体11が進行している道路の進行方向において移動体11の近傍にある（進行方向において移動体11に最も近い距離内にある）交叉点等に設置されている信号機の信号が「赤信号」に切り替わったときに、「赤信号」から「青信号」に切り替わるまでの時間を、該当する信号機からの発信信号として受信し、受信した信号に基づいてモニタ23の画面上に「赤信号」から「青信号」に変わるまでの時間を表示すると共に、移動体11に設置されている速度センサが「ゼロ」の速度表示をすることにより、移動体11が「一定時間停止する」という状態情報を得るようにしてもよい。

【0041】上述のように移動体11の「一定時間停止」状態が確認されたならば、図6及び図7に示すように、広告情報が動画としてモニタ23の画面上に表示される。この場合、広告情報の動画表示に音声を伴ってもよい。移動体11の操縦者が、広告情報通知部15によ

って通知されてモニタ23の画面上に表示された広告情報の中から「お気に入り」の広告情報を見つけた場合に、その広告情報により提供された広告対象物のクーポンデータを上述した方法でスマートカード26にダウンロードして、広告対象物を取り扱っている店舗STにてスマートカード26を提示することにより、クーポンデータに基づくキャンペーンサービスを受けることができる。例えば、図7に示すように、ファーストフードの店舗に、「ハンバーガーセット」のクーポンデータがダウンロードされたスマートカード26を提示することにより、通常の値段から割引いた値段のキャンペーン価格で「ハンバーガーセット」の購入ができる、等のサービスを受けることができる。

【0042】本発明の移動体用広告システム10は、図8に示すように、広告情報に示された広告対象物（広告対象物を取り扱っている店舗も含む）に対して予約／予約購入、等を行うことができる予約通知装置28を更に備えている。これは、広告情報通知部15によって通知された広告情報に「予約可能」の旨が含まれている場合に適用できるものとする。

【0043】ここで、図8を参照して、予約通知装置28の構成及び動作を説明する。人数を予め指定する必要がある場合には、図8に示した数字ボタン28-1をタッチするとモニタ23の画面上に「1」の数字がデフォルトとして表示され、数字ボタン28-1をタッチする毎に数字Nが「2」、「3」、のように増分されてその都度モニタ23の画面上に表示されるので、所望の数がモニタ23の画面上に表示された時点で送信ボタン28-2をタッチすることにより、その表示された「人数」を広告主や店舗ST（図6及び図7参照）に通知することができる。また、「人数」を変更したい場合には、取消しボタン28-3をタッチして数字ボタン28-1を操作することにより新たな「人数」を再入力することができる。また、取消しボタン28-3にタッチした後、一定時間内（例えば、30秒以内）に何も入力しない場合には、予約を取り消すことができるものとする。予約の状況や確認は、音声又は画像により広告情報通知部15により移動体11の操縦者に（同乗者がある場合には同乗者にも）通知される。

【0044】上記のような構成を有するので、本発明の移動体用広告システム10を用いることにより、現在、移動体11が移動しているエリア内において

a) 移動体11に同乗しているもの（ドライバ、その他の同乗者）の個人情報に基づく広告情報；例えば、ファッション好きな女性ドライバには、彼女の趣味に合ったブティックの広告情報、食事の材料を買い物する主婦ドライバには、スーパーマーケットの広告情報、たばこの好きなドライバには、タバコ販売所の広告情報など、  
b) 時間帯に応じた広告情報；例えば、お昼時には、ラーメン屋、そばや、ファーストフード等の食事を取るた

めに広告情報。夜のドライブデート中の二人のためにディナーを楽しめるレストランの広告情報など、

c) ニーズに応じた広告情報；例えば、レジャードライブ中に宿泊施設を探すための広告情報、お土産屋さんの広告情報、観光地における遊覧船やフェリーの広告情報など、のような、様々な広告情報を、操縦者が移動体を操縦しているときでも、安全な方法で得られるように、移動体の状態に応じて最適な方法で、何時でも通知してもらうことができる。

【0045】即ち、本発明の移動体用広告システムによれば、移動体のドライバ或いは同乗者は、予め希望する広告情報を選択選定しておくことにより、それに応じた広告情報を、所望のエリア内において、移動体の状態に応じて最適な方法で入手することができ、広告対象物のクーポンデータを利用できる場合にはそれを活用した様々な特権が得られると共に、予約が可能な場合には、広告対象物を予約／予約購入することもできる。

【0046】

【発明の効果】本発明の移動体用広告システムは、移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信する受信手段と、受信手段により受信した広告データ信号を記憶する記憶手段と、必要に応じて移動体の位置及び状況を確認する確認手段と、確認手段によって確認された移動体の位置に適合する広告情報を、記憶手段に記憶されている広告データ信号に基づき、確認手段によって確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、移動体に同乗している者に対して通知する広告情報通知手段と、広告情報通知手段によって通知された広告情報を選択する広告情報選択手段とを備えているので、広告情報を利用しようとする移動体の操縦者及び／又は同乗者は、より安全な状況下で所望のエリア内で移動体の状態に応じて最適な方法で広告情報を視聴することができると共に、視聴した広告情報を選択して最寄りの広告対象物取扱所に対して当該広告対象物の予約及び／又は予約購入を行うことができる。

【0047】本発明の移動体用広告情報通知方法は、移動体に対して放送電波として送信されている広告データ信号を受信し、受信した広告データ信号を記憶し、必要に応じて当該移動体の位置及び状況を確認し、確認された該移動体の位置に適合する広告情報を、記憶されている広告データ信号に基づき、確認された状況に応じて画像又は音声の少なくとも一方で、該移動体に同乗している者に対して通知し、通知された広告情報を選択する段階を具備するので、広告情報を利用しようとする移動体の操縦者及び／又は同乗者は、より安全な状況下で所望のエリア内で移動体の状態に応じて最適な方法で広告情報を視聴することができると共に、視聴した広告情報を選択して最寄りの広告対象物取扱所に対して当該広告対象物の予約及び／又は予約購入を行うことができる。

【0048】

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の移動体用広告システムの一実施例の構成を示すブロック図である。

【図2】図1に示す移動体用広告システムの動作を説明するためのフロー図である。

【図3】図1の移動体用広告システムの動作の概略説明図である。

【図4】図1の移動体用広告システムの動作の他の概略説明図である。

【図5】図1に示す移動体用広告システムにおけるクーポンデータ書き込み装置の説明図である。

【図6】図5に示すクーポンデータ書き込み装置の使用例を説明するための説明図である。

【図7】図5に示すクーポンデータ書き込み装置の使用例

を説明するための他の説明図である。

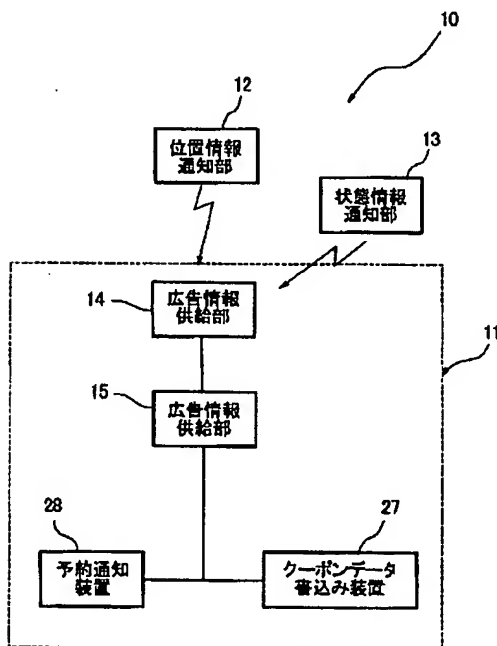
【図8】図1に示す移動体用広告システムにおける予約通知装置の説明図である。

【0049】

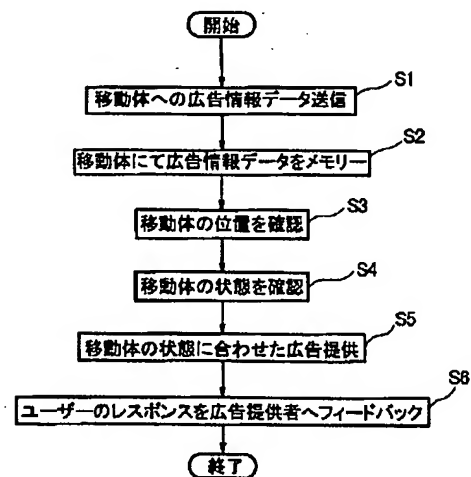
【符号の説明】

- 10 移動体用広告システム
- 11 移動体
- 12 位置情報通知部
- 13 状態情報通知部
- 14 広告情報供給部
- 15 広告情報供給部
- 27 クーポンデータ書き込み装置
- 28 予約通知装置

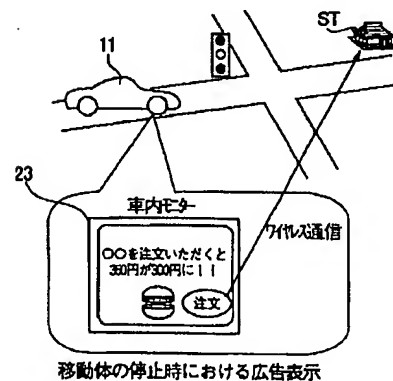
【図1】



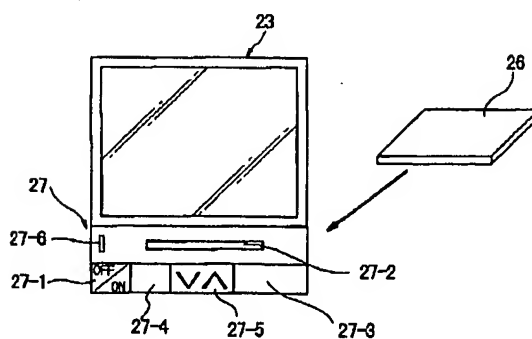
【図2】



【図6】

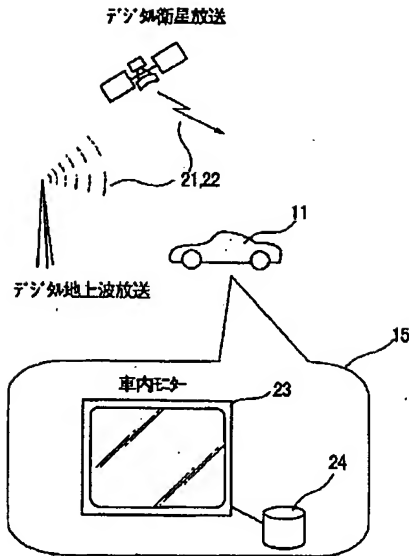


【図5】

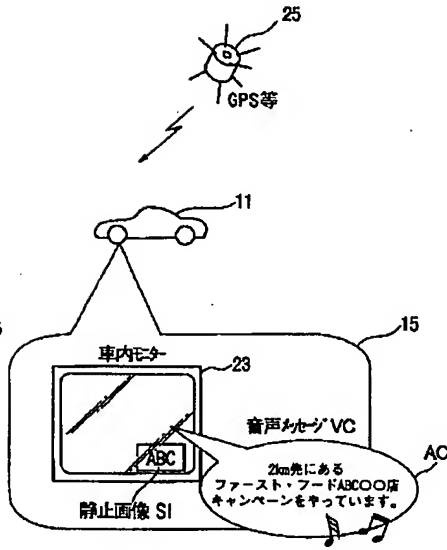




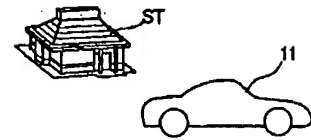
【図3】



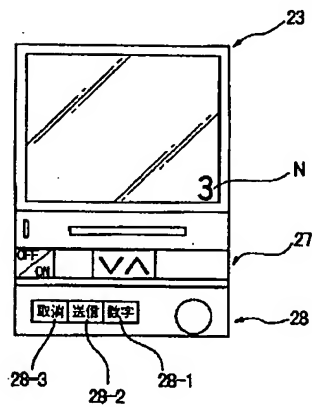
【図4】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

H04Q 7/34

H04H 1/00

識別記号

F I

H04B 7/26

テ-マ-ド (参考)

E

106A



!(9) 000-292182 (P2000-29058

Fターム(参考) 2F029 AA02 AB07 AC02 AC09 AC14

AC18 AC19

5H180 AA01 BB12 EE01 EE10 EE18

FF05 FF12 FF14 FF22 FF25

FF27 FF40

5K067 AA21 BB21 BB36 DD51 EE02

EE12 FF02 FF23 FF25 FF31

HH22 HH23 JJ52 JJ56 KK15